

学術業績（過去3年分）

<学会発表>

2023.3.4 第110回 日本神経学会東北地方会（仙台市）

広範な大脳白質病変を呈し、シェーグレン症候群を合併した抗 AQP4 抗体陽性かつ抗 MOG 抗体陽性例の1例

○遠山玄理，池上いち子，井上佳奈，原賢寿

2023.3.7 第48回 日本脳卒中学会学術集会（横浜市）

Trousseau 症候群における FDP, D-dimer と 3-territory sign の有用性の検討

○木村嘉克，遠山玄理，井上佳奈，原賢寿

2023.9.9 第111回 日本神経学会東北地方会（仙台）

多彩な顔面の不随意運動を認め、抗 NMDAR 抗体が陰性であった自己免疫性脳炎の1例

○岡島なるみ，井上佳奈，田中恵子，原賢寿

2023.11.10 第59回 日本赤十字社医学会総会（京都）

両下肢の筋力低下と多発脳神経麻痺を呈した中枢神経原発悪性リンパ腫の一例

○岡島なるみ，遠山玄理，齋藤宏文，原賢寿

2023.11.3 第41回日本神経治療学会学術集会（東京）

Ofatumumab が両者に有効であった関節リウマチ合併多発性硬化症の1例

○原賢寿，富樫賢

2024.3.2 第112回日本神経学会東北地方会（仙台）

MRI 異常を伴わない Covid-19 感染後急性脊髄炎の1例

○加藤怜，柴田健太郎，井上佳奈，原賢寿

2024.5.16 第65回 日本神経病理学会（山口）

遺伝性脊髄小脳失調症 15 型の一剖検例

○宮田元，大内東香，石黒英明，東海林琢男，原賢寿

2024.9.14 第113回日本神経学会東北地方会（仙台）

パーキンソニズムと大脳脳幹の白質病変を呈したシェーグレン症候群合併橋本脳症の一例

○石川正典，鈴木奈穂美，加藤怜，原賢寿

2024.9.21 第233回 日本内科学会東北地方会（仙台）

血漿交換療法の反応性のみで診断し得た Double-seronegative(DN)重症筋無力症の1例

○越中谷 卓, 鈴木 奈穂美, 加藤 怜, 石川 正典, 原 賢寿

2024.10.17 第 60 回 日本赤十字社医学会総会 (仙台)

周期性同期性放電(PSD)を伴う辺縁系脳炎を呈した神経梅毒の一例

○中野 雄貴, 柴田健太郎, 加藤 怜, 井上佳奈, 原 賢寿、

2024.10.16 日本脳神経外科学会 第 83 回学術大会

当院における血栓回収術で臨床工学士介入によるタスクシフトの成果

○安藤和弘, 西巻啓一, 原 賢寿, 石川正典, 加藤 怜, 鈴木奈穂美, 大沢元和, 松岡厚志, 児玉健太, 丸屋 淳.

2024.11.9 第 42 回日本神経治療学会学術集会 (千葉)

インフリキシマブ抵抗性の神経サルコイドーシスに対しリツキシマブが有効であった 1 例

○原 賢寿, 大内東香, 東海林琢男, 丸屋 淳, 西巻啓一

2025.3.1 第 114 回 日本神経学会東北地方会 (仙台)

一過性脳虚血発作様症状で発症し, 経過中に Give-way weakness が顕在化した橋本脳症の 49 才女性例 ○米山幸奈, 鈴木奈穂美, 加藤怜, 笠原壮, 石川正典, 原賢寿

2025.6.21 第 235 回 日本内科学会東北地方会

腰部脊柱管狭窄を合併した糖尿病性筋委縮症の 1 例

○鈴木淳平, 石川正典, 鈴木奈緒美, 加藤 怜, 笠原 壮, 原 賢寿

2025.10.29~11.1 日本脳神経外科学会 第 84 回学術総会

当院における臨床工学士の脳血管内治療業務への介入—機械的血栓回収術での検討—

○安藤和弘, 西巻啓一, 原 賢寿, 石川正典, 笠原 壮, 加藤 怜, 鈴木奈穂美, 大沢元和, 松岡厚志, 児玉健太, 丸屋 淳.

2025.9.27 第 115 回 日本神経学会東北地方会 (青森)

サトラリズマブ投与中に視神経炎を再発し, 急性期にラブリズマブを投与し改善した視神経脊髄炎の 1 例

○加藤怜, 鈴木奈穂美, 笠原壮, 石川正典, 原賢寿

2025.10.16 第 61 回 日本赤十字社医学会総会 (埼玉)

腰部脊柱管狭窄を合併した糖尿病性筋委縮症の 1 例

○鈴木淳平, 石川正典, 鈴木奈緒美, 加藤 怜, 笠原 壮, 原 賢寿

2025.11.12~11.15 第 41 回 日本脳神経血管内治療学会

ICAD-LVO 連続 6 症例に対する緊急 Stent angioplasty の治療成績

○鈴木奈緒美, 加藤 怜, 笠原 壮, 石川正典, 原 賢寿, 安藤和弘, 丸屋 淳, 西巻啓一

2026.2.21 第 237 回 日本内科学会東北地方会

銅欠乏による感覚失調性ニューロパチーの 1 例

○酒井千恵, 石川正典, 鈴木奈穂美, 加藤怜, 笠原壮, 原賢寿

2026.2.28 第 116 回 日本神経学会東北地方会

小脳性運動失調を呈したステロイド治療が著効した immune-related Adverse Events (irAE) 1 例.

○袴田那央, 小玉直堯, 笠原壮, 鈴木奈穂美, 加藤怜, 石川正典, 武藤理, 原賢寿

<原著論文>

- 1) Progressive conus medullaris lesions are suggestive of intravascular large B-cell lymphoma. Kitahara S, Kanazawa M, Natsumeda M, Sato A, Ishikawa M, Hara K, Tabe H, Makino K, Okamoto K, Fujita N, Kakita A, Fuji Y, Onodera O. *Eur J Neurol* 2023;10:3236-3243.
- 2) 原 賢寿, 佐藤隆太. 当施設における急性期視神経脊髄炎スペクトラム障害に対する血液浄化療法の現状と有効性に関する検討. *神経治療学* 40:50-53, 2023
- 3) 馬尾の結節性造影病変を呈した中枢神経原発悪性リンパ腫の一例
岡島なるみ, 遠山玄理, 斎藤宏文, 原 賢寿
秋田赤十字病院医学雑誌 11(1):39-45, 2023
- 4) Hara K, Togashi M. Successful treatment of multiple sclerosis with refractory rheumatoid arthritis using ofatumumab. *Clinical and Experimental Neuroimmunology*. 18 February 2024
- 5) Nakano Y, Shibata K, Hara K. A case of neurosyphilis presenting as limbic encephalitis with lateralized periodic discharges. *Neurology & Clinical Neuroscience*. 2025;13:298-299
- 6) 原 賢寿, 丸屋 淳, 西巻啓一. Rituximab が有効であった Infliximab 抵抗性神経サルコイドーシスの 1 例. *神経治療* 42:769-772, 2025